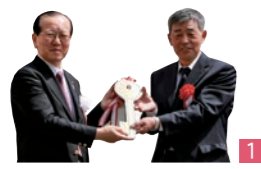


リアル昭和の学校に

あか 灯り再び



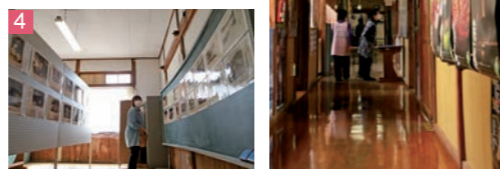
昭和の歴史を色濃く残す旧大出小・中校舎(昭和25年完成)を活用した遠野早池峰ふるさと学校が4月24日、3年ぶりに再開しました。

校内には当時の学校教材のほか、昭和前半に木材運搬で活躍した森林鉄道の資料(岩手南部森林管理署遠野支署協力)などを展示。昔の人々の暮らしぶりを知ることができます。

同ふるさと学校は、旧大出小・中校が閉校した平成19年から3年後に開校。本市友好都市の児

童をはじめ、多くの人を迎え入れ、リアル昭和の学校として親しまれました。平成31年に閉校するも、地元・附馬牛町第7行政区自治会の協力により再開校を迎えました。附馬牛町7区の佐々木良一自治会長は、「地元の人たちが頑張って作った木造校舎。大事に守り、みんなが寄りやすい学校にしたい」と思いを込めました。

同校は本年度、11月28日(日)まで開校。土日10時~16時に無料で見学できます。



1_本田市長から佐々木自治会長への鍵の引き渡し
2_テープカットで再開校を祝福 3・4・5_貴重な資料が展示されている校内 6_再開校当日の校庭から



調理場を切り盛りした会員

遠野ふるさと村春まつり限定、附馬牛町婦人会(会員42人)による「かあちゃん食堂」が5月1日~5日、同村でオープンしました。5日間で約200人が来店。地域の母ちゃん集団が手料理で来場者をもてなしました。

メニューは、地元産野菜や旬の山菜をふんだんに使った特製定食や同婦人会オリジナルの母ちゃん団子など全7種。地域に受け継がれてきた伝統と会員それぞれの個性、特技を生かした「母の味」が食卓を彩りました。上田柚季さん(小学5年、盛岡

プラス02 かあちゃんの おもてなし

市は、「ひつつみ」がもちも「ち」にっこり。上田さんの父は「だしがすくておいしい」と笑みを広げました。

食堂はふるさと村発案で実現。「不安が大きかった。何もやらないことが一番楽だし簡単だけど、ふるさと村は町民の宝」と同婦人会長の菊池文子さん。「地域の人たち、とーちゃんたちの応援も心強かった。料理や女性の力で活性化の一助になれば」と地域への思いを語りました。



←ボリューム満点の特製かあちゃん定食 ↑婦人会メンバー

各種表彰

キラッと、遠野人。

平成3年に遠野商工会理事、平成19年に同商工会会長に就任。市内企業の経営革新計画策定支援を通して商工業者の経営力向上を図るなど、現在に至るまで本市の商工業の発展に尽力しています。平成21年から県商工会連合会理事も務め、県内商工会職員の支援能力向上などに寄与しました。佐々木さんは「遠野は起業家の多い地域。遠野の商工業をより発展させられるように努力したい」と意欲を新たにしました。

旭日双光章

岩手県商工会連合会理事
遠野商工会会長

佐々木 弘志 さん

73歳=上組町=



春の叙勲・褒章

長年の功績や日々の努力を褒め、栄光に輝いた皆さんをご紹介します。



旭日単光章

元遠野市附馬牛町第2行政区自治会会長
現附馬牛町地域づくり協議会会長

石直 典高 さん

83歳=附馬牛町=

平成10年に附馬牛町第2行政区自治会会長就任後、10期20年にわたり地域づくりをけん引しました。平成22年から同町区長会会長を歴任。現在は同町地域づくり連絡協議会会長を務め、地域運営組織構築や指定管理者制度移行の課題解決を図るなど、市民協働のまちづくり推進に力を注いでいます。石直さんは「市内90行政区を代表しての受章と考えている。みんなで考え支え合う地域づくりを推進したい」と語りました。

昭和41年に宮守村消防団に入団して以来、約40年にわたって消防活動に尽力しました。在任中は年3回以上の防火査察を実施するなど地域の防火思想を普及。婦人消防協力隊の訓練や子どもたちの夜回り活動支援を行い、後進育成にも力を注ぎました。菊池さんは「消防団で人の縁が広がり、良い思い出が多く残りました。活動を支えてくださった皆さまに感謝します」と受章の思いを語りました。

瑞宝単光章

元遠野市宮守消防団分団長

菊池 佐一 さん

74歳=宮守町鱒沢=(盛岡市在住)



各種表彰

※敬称略

◆退職消防団員感謝状

【市消防団長表彰】

- 奥友芳実(第1分団分団長)
- 宮守修一(第2分団分団長)
- 新田勝見(第4分団分団長)
- 佐々木優(第5分団分団長)
- 長瀬晴夫(第6分団分団長)
- 菊池利巳(第7分団分団長)
- 佐々木晶士(第10分団分団長)
- 菊池美津彦(第1分団本部部长)
- 柿木主税(第2分団本部部长)
- 藤田宏(第4分団本部部长)
- 阿部安司(第4分団第2部部长)
- 佐々木忠一(第6分団本部部长)
- 菊池永一(第7分団本部部长)

「キラッと、遠野人。」の情報をお寄せください

- ①市内在住、または市内に通学・通勤する人
 - ②市外の学校に在籍する本市出身者
- で、各種大会やコンクールなどで、おおもね▽県1位(最優秀賞)以上▽全国入賞の成績を残した人の情報をお寄せください。◎問い合わせ市総務企画部政策担当(☎6212111内線216)